

学校教育情報通信ネットワーク再構築 教職員の働き方改革で子供たちと向き合う時間を充実

1 取組の概要

昨今、全国的に教職員の長時間勤務が問題となっており、学校の負担軽減を図るなどの働き方改革が強く求められています。

学校現場と教育委員会の事務負担軽減や、児童・生徒情報の一元管理と効果的な分析による学習指導の改善等を目的に各種システムを導入し、教職員が子供たちと向かいあう時間の充実に図ります。また、これらの新システムを安定的に運用するために、サーバをクラウド化し増強を図るなど、学校教育情報通信ネットワークの再構築を行います。

2 取組の内容・費用

【総額 24億7912万5千円】※債務負担行為（令和3～7年度、令和3～9年度）

(1) 学校徴収金システムの構築

教職員が行っていた給食費や教材費などの徴収を教育委員会が一括して行うためのシステムを導入。

学校現場での業務負担軽減を図ります。（※P.2 イメージ参照）

(2) 教職員人事情報・出退勤管理システムの構築

教職員の人事情報や出退勤情報を電子化し、一括で管理するシステムを導入することで、事務処理の効率化を図るとともに、適切な労務管理を行います。（※P.3 イメージ参照）

(3) 校務支援システムの再構築

校務支援システムを再構築し、児童・生徒の属性情報（氏名・生年月日・性別等）や学習評価情報（定期テスト結果等）、保健情報（健康診断結果等）を一元管理することで、総合的・効果的な分析及び分析結果の可視化等を行い、学習指導や生徒指導等の改善を図ります。（※P.4 イメージ参照）

(4) クラウド化によるシステム増強とセキュリティ強化

複数のシステムを円滑に稼働させるためサーバをクラウド化するとともに、セキュリティ強化のために個人情報を扱う校務系とインターネット等を利用する学習系を分けた仕組みとします。

3 スケジュール（予定）

令和3年 12月～ 仕様書作成・業者選定

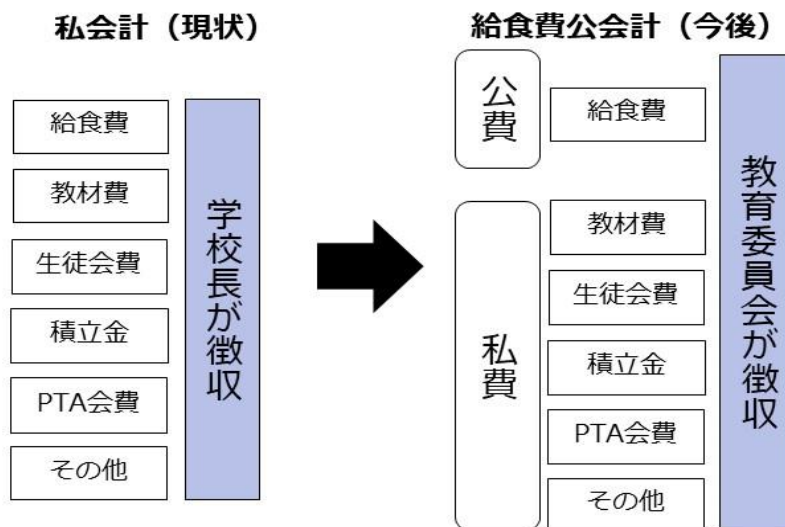
令和4年 4月～ システム構築

令和5年 1月～ システム運用開始

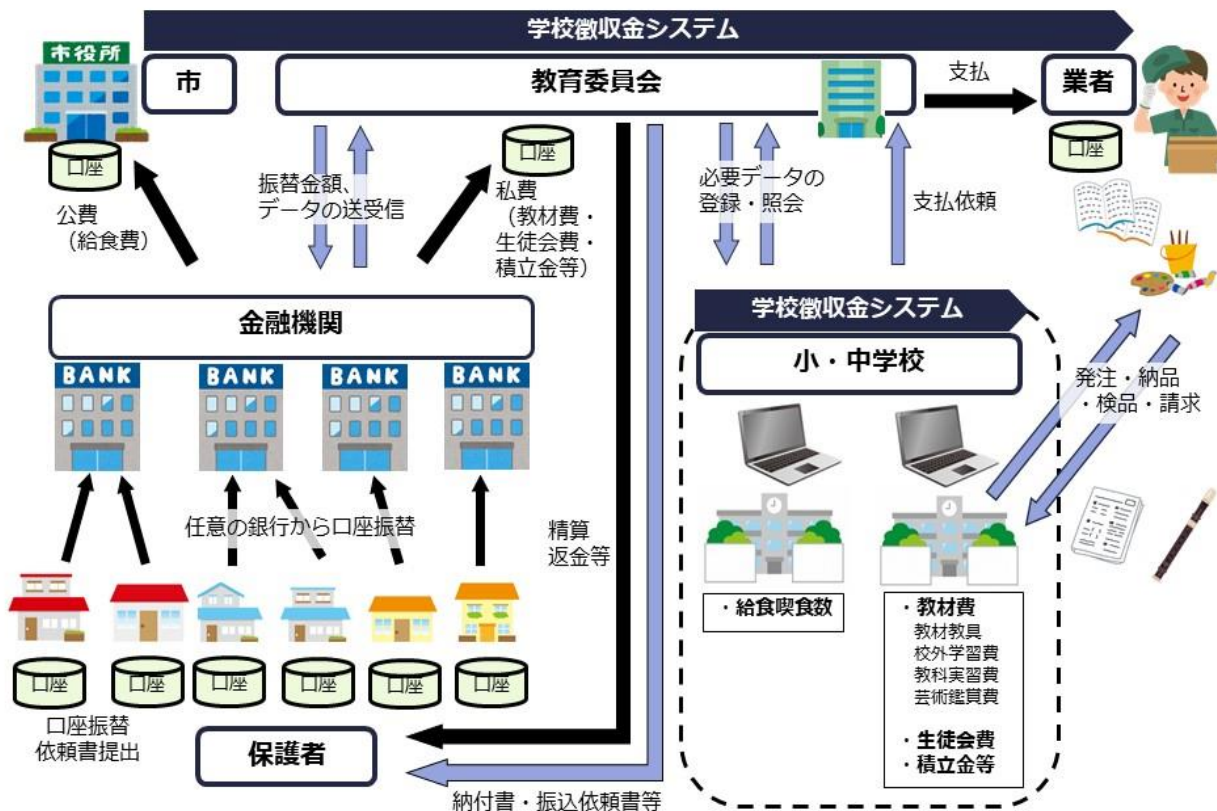
問合せ先

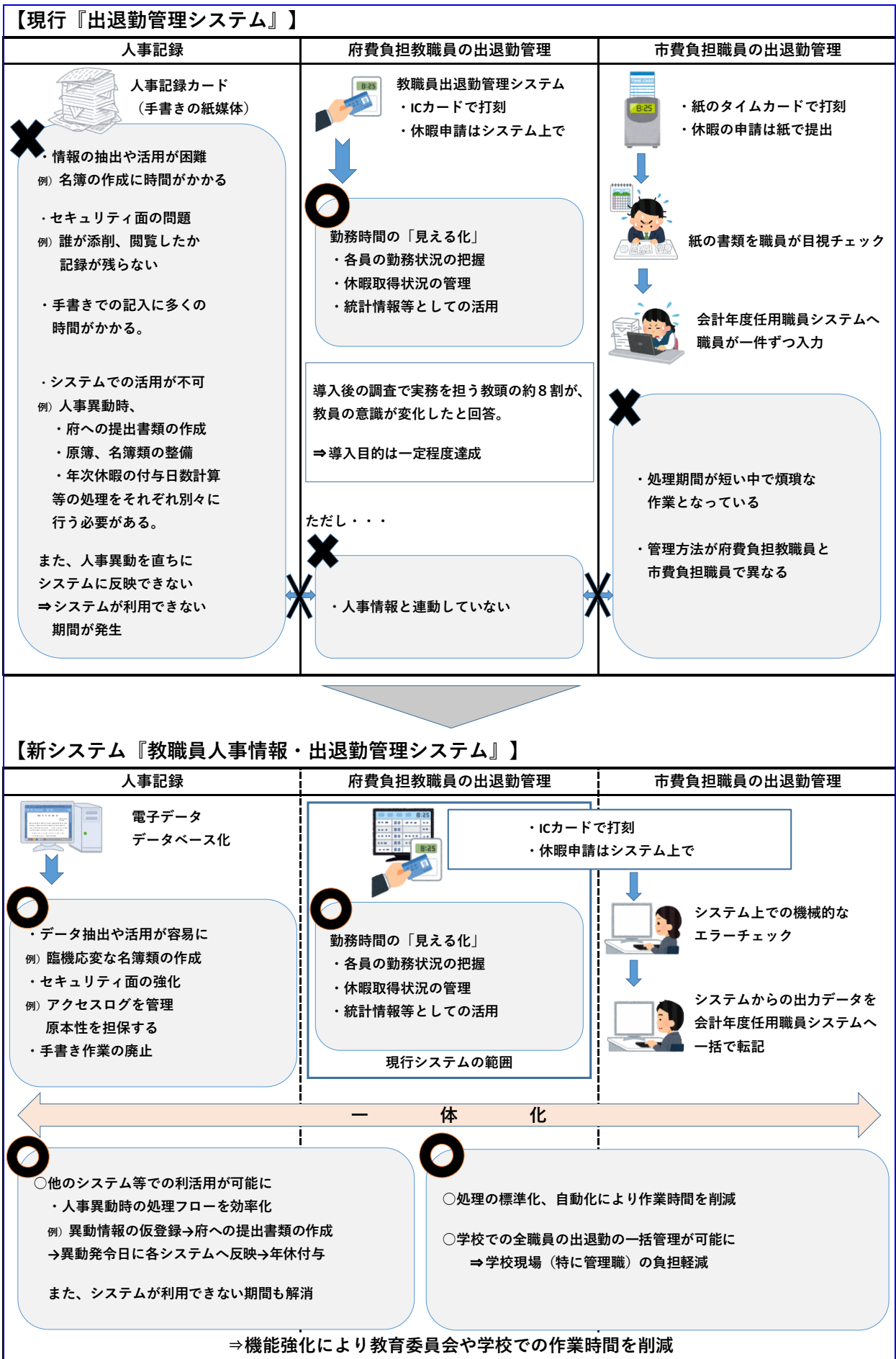
- ・学校徴収金システムの構築・運用 学校教育室（電話：06-6155-8229）
- ・教職員人事情報・出退勤管理システムの構築・運用 教職員課（電話：06-6155-8687）
- ・その他ネットワーク再構築業務 教育センター（電話：06-6388-1455）

学校徴収金等の現状とシステム導入後（イメージ図）



吹田市学校徴収金の一括徴収イメージ図（案）





新校務支援システムでの機能の強化 (データの一元管理→データの可視化→教育の質向上)

